

富士フイルムとアストラゼネカ

肺がんの化学放射線療法の過去症例を検索できる 医療情報システムを共同開発

切除不能ステージ III 非小細胞肺がんの化学放射線療法において、医師の放射線治療計画をサポート

2024年4月9日
富士フイルム株式会社
アストラゼネカ株式会社

富士フイルム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤 禎一、以下、富士フイルム）とアストラゼネカ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：堀井 貴史、以下、アストラゼネカ）は、切除不能なステージ III 非小細胞肺がん（Non-small cell lung cancer、以下、NSCLC）に対する化学放射線療法（Chemoradiotherapy、以下、CRT）の過去症例を検索できる医療情報システム（以下、本システム）を共同で開発しました。

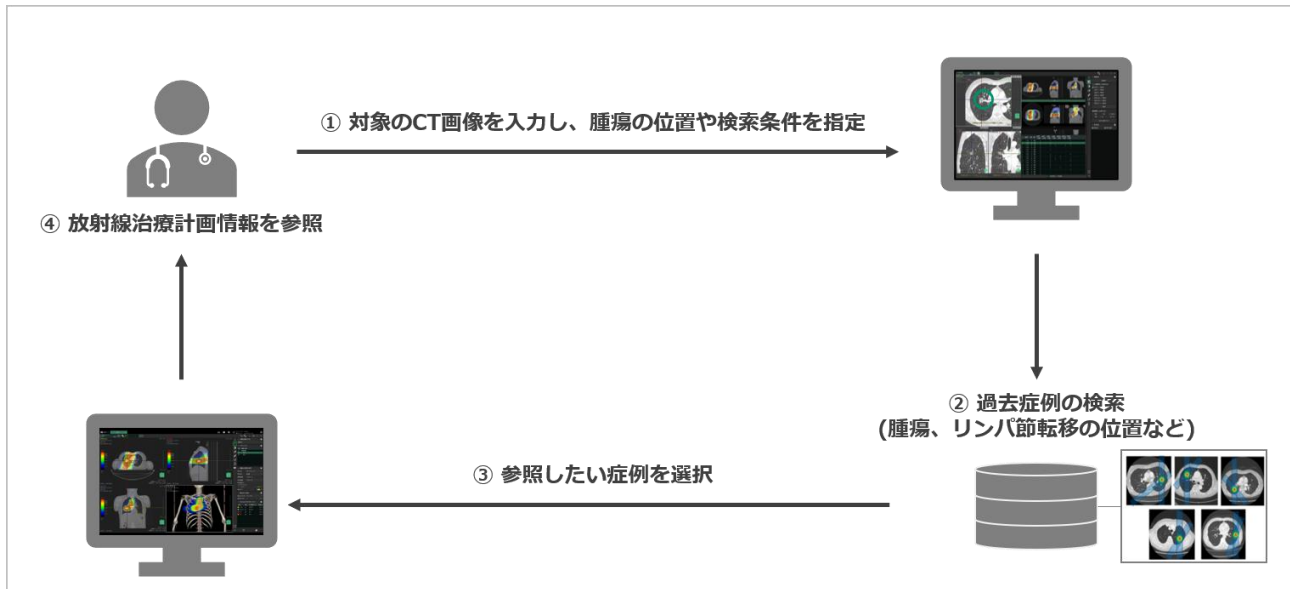
また、富士フイルムは、本システムの検索機能を 3D 画像解析システム「SYNAPSE VINCENT（シナプス ヴィンセント）」^{※1}の新バージョン「SYNAPSE VINCENT Ver7.0」にオプション機能として搭載しました。富士フイルムのグループ会社である富士フイルムメディカル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川原 芳博）を通じて 4 月 10 日より「SYNAPSE VINCENT Ver7.0」の提供を開始します。

CRT は、がんの治療法の一つで、放射線療法と化学療法を同時に組み合わせる治療法です。肺癌診療ガイドラインにおいて、全身状態が良好な場合の切除不能なステージ III NSCLC の治療法として、根治を目的とした CRT が推奨されています^{※2}。近年の放射線治療の高度化や免疫チェックポイント阻害薬の登場による治療法の進展に伴い、切除不能なステージ III NSCLC 患者さんにとって CRT の重要性がますます高まっています。しかし、放射線治療計画の作成は、ステージ III NSCLC の腫瘍の大きさとリンパ節転移の位置のパターンが多岐にわたること、また、放射線の影響による肺臓炎などの有害事象を引き起こさないようにする必要のあることから難しく、医療現場の負担となっていました。

今回、富士フイルムとアストラゼネカが共同で開発した本システムは、両社が 2021 年より共同で開発を進めてきた医療情報システムで、切除不能なステージ III NSCLC に対する CRT の過去症例の検索に加え、放射線治療計画の表示が可能です。アストラゼネカが 14 の医療機関から NSCLC に対して CRT が適用された約 1900 症例の放射線治療計画の情報を収集し、富士フイルムがその情報のデータベース化および検索機能の開発を行いました。

本システムは、医師が CT 画像を入力し腫瘍の位置や検索条件を指定すると、データベースから腫瘍の中心の相対位置が近い過去症例を検索し、医師が参照したい症例の放射線治療計画の情報を表示して、医師による放射線治療計画の作成をサポートします。

富士フイルムとアストラゼネカは、本システムの提供を通じて、患者さんに対する治療の最適化につなげ、一人でも多くの患者さんの予後改善に貢献することを目指します。



本システムによる過去症例検索の流れ

~~~~~

### \*ステージ III の NSCLC について

世界で肺がんと診断される患者さんは年間 248 万人と推定されています<sup>※3</sup>。肺がんは男女共にがん死亡の主な原因であり、がん死亡の約 5 分の 1 を占めています<sup>※3</sup>。肺がんは NSCLC と小細胞肺がん (SCLC) に大別され、肺がん患者さんの 80~85% が NSCLC に分類されます<sup>※4,※5</sup>。非小細胞肺がんと診断される患者さんの約 3 人に 1 人は、ステージ III (局所進行) であり、腫瘍の大半は外科的切除不能です<sup>※6,※7</sup>。

ステージ III の NSCLC は、局所的にどの程度がんが広がっているかによって定義される 3 つのサブカテゴリー (III A、III B および III C) に分類されます<sup>※8</sup>。がんが体の他の部位に広がっている (転移している) ステージ IV とは異なり、ステージ III の患者さんの大半に対しては根治を目的とした治療が行われます<sup>※5,※8</sup>。

### \*アストラゼネカについて

アストラゼネカは、サイエンス志向のグローバルなバイオ医薬品企業であり、主にオンコロジー領域、希少疾患領域、循環器・腎・代謝疾患、呼吸器・免疫疾患からなるバイオファーマ領域において、医療用医薬品の創薬、開発、製造およびマーケティング・営業活動に従事しています。英国ケンブリッジを本拠地として、当社は 100 カ国以上で事業を展開しており、その革新的な医薬品は世界中で多くの患者さんに使用されています。詳細については <https://www.astrazeneca.com> または、ソーシャルメディア [@AstraZeneca](#) をフォローしてご覧ください。

日本においては、主にオンコロジー、循環器・腎・代謝、呼吸器・免疫疾患およびワクチン・免疫療法を重点領域として患者さんの健康と医療の発展への更なる貢献を果たすべく活動しています。アストラゼネカ株式会社については <https://www.astrazeneca.co.jp/> をご覧ください。フェイスブック [AstraZeneca.Japan](#) とインスタグラム [AstraZeneca / アストラゼネカ](#) もフォローしてご覧ください。

## \*富士フイルムについて

富士フイルムは、写真フィルムで培ってきたさまざまな技術を生かし、「ヘルスケア」「マテリアルズ」「イメージング」の3つのセグメントで事業を展開しています。ヘルスケア領域では、アンメットメディカルニーズへの対応や医療サービスへのアクセス向上、疾病の早期発見を目指し、最先端の製品・サービスをワールドワイドに提供しています。

ヘルスケア領域の中核を担うメディカルシステム事業においては、医療 IT システムを核に、CT、MRI、X線画像診断システム、内視鏡システム、超音波診断装置、体外診断システムなどを展開しており、独自の画像技術、光学技術、システム設計技術、さらには最先端の AI 技術を各製品・サービスに応用。画像診断における医師の診断支援やワークフローの効率化を目指したソリューションの開発・提供をスピーディに進めています。富士フイルムについては <https://fujifilm.com/jp/> をご覧ください。

※1 「SYNAPSE VINCENT」は以下の医療機器を指します。

販売名：富士画像診断ワークステーション FN-7941 型、認証番号：22000BZX00238000

※2 肺癌診療ガイドライン 2023 年版 <https://www.haigan.gr.jp/guideline/2023/1/2/230102060100.html#6-1-1>  
Accessed April 2024.

※3 World Health Organization. International Agency for Research on Cancer. Lung Fact Sheet. Available at: <https://gco.iarc.who.int/media/globocan/factsheets/cancers/15-trachea-bronchus-and-lung-fact-sheet.pdf>  
Accessed April 2024.

※4 LUNGeVity Foundation. Types of Lung Cancer. Available at: <https://lungevity.org/for-patients-caregivers/lung-cancer-101/types-of-lung-cancer>. Accessed April 2024.

※5 Cheema PK, et al. Perspectives on treatment advances for stage III locally advanced unresectable non-small cell lung cancer. *Curr Oncol*. 2019;26(1):37-42.

※6 Hansen RN, et al. Long-term survival trends in patients with unresectable stage III non-small cell lung cancer receiving chemotherapy and radiation therapy: a SEER cancer registry analysis. *BMC Cancer*. 2020; 20(1):276.

※7 Provencio M, et al. Inoperable stage III non-small cell lung cancer: Current treatment and role of vinorelbine. *J Thorac Dis*. 2011;3(3):197-204.

※8 ASCO. Cancer.net. Lung Cancer – Non-Small Cell. Available at: <https://www.cancer.net/cancer-types/lung-cancer/view-all>. Accessed April 2024.

お問い合わせ先

富士フイルムホールディングス株式会社  
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ  
TEL : 03-6271-2000

アストラゼネカ株式会社  
コーポレートアフェアーズ本部

[JPN.Ex.Comm@astrazeneca.com](mailto:JPN.Ex.Comm@astrazeneca.com)

Tel: 03-3457-9303